

第22回画像センシングシンポジウム (SSII2016)

インタラクティブ&ショートオーラルセッション

フルレンクス原稿執筆要綱

著者 1 † 著者 2 ‡ …

†所属 1 ‡所属 2 …

E-mail: 代表者電子メールアドレス

Abstract

第22回画像センシングシンポジウムでは、電子版論文集のみを発行します。そのため、インタラクティブ&ショートオーラルセッションの著者の皆様は、電子版論文集用カメラレディ原稿（フルレンクス原稿フォーマット）をご準備して頂くことになります。

この執筆要綱では、この電子版論文集用カメラレディ原稿をご執筆頂くための要領について説明致します。

1 概要

この執筆要綱ではフルレンクス原稿用フォーマットについて説明します。このフォーマットを利用させていただく原稿は以下のとおりです。

- インタラクティブ&ショートオーラルセッションの電子版論文集用カメラレディ原稿

2 注意点

- この執筆要綱と同様の文字配置や余白等の体裁で原稿を作成してください。特に、用紙サイズの設定（A4）と余白のサイズの設定（詳細は3節「原稿フォーマット」参照）が同じになるようにご注意ください。
- 原稿を提出される場合は、PDF ファイルを電子ファイルアップロードページから提出してください。PDF ファイルを作成される際には、すべてのフォントを埋め込むようにしてください（Adobe Acrobat の場合、PDF 設定で「高品質印刷」を選択してください）。
- フォントに問題がある場合や、解像度が高すぎる画像が貼り付けられている場合など、印刷や閲覧に不都合が生じる場合は、こちらで手を入れさせていただく場合があります。
- ヘッダーおよびフッターをこちらで付加いたしま

すので、PDF 文書にセキュリティ制限を加えないでください。

- 電子版論文集には原稿以外に動画像などの添付ファイルも含めることができます。

3 原稿フォーマット

- ページ数は 4-8 ページです。
- 使用言語は日本語または英語です。
- 用紙サイズは A4 (210mm×297mm) です (Adobe Acrobat のデフォルト用紙サイズは Letter なので注意してください)。
- 余白は、1 ページ目の上部のみ 30mm とし、それ以外 (1 ページ目の左右と下, 2 ページ目以降の上下左右) の余白は、20mm としてください。つまり、印刷領域は幅 170mm, 高さ 247mm (1 ページ目), 高さ 257mm (2 ページ目以降) としてください。
- ページ番号は付けないでください。
- タイトルブロックは 1 段組で、上から順に、和文題目、和文著者名、和文所属、代表者電子メールアドレスを書いてください。英文題目、英文著者名、英文所属は不要です。ただし、本文が英語の場合はすべて英文で構いません。
- 本文は和文アブストラクトから始めてください。本文が英語の場合もアブストラクトだけは日本語で書いてください。
- アブストラクトを含む本文は 2 段組にしてください。
- 本文の文字サイズは 10pt としてください。
- カラー原稿も収録可能です。
- 図のキャプションは下に記入してください。表は上に記入してください。

4 添付ファイル

電子版論文集には、動画像や高解像度画像などの添付ファイルを以下の 2 通りの方法で含めることができ



図 1 図サンプル

表 1 表サンプル

画像センシング	シンポジウム	SSII
画像センシング	シンポジウム	SSII
画像センシング	シンポジウム	SSII

ます。

単独のファイルとして含める方法 論文の PDF ファイルとは別に添付ファイルも論文集に含める方法です。論文の PDF ファイルと同様に、各添付ファイルへのリンクが目次 (html ファイル) から張られます。この場合、添付ファイル名は著者が自由につけることができますので、論文中でファイル名を示すことができます。さらに、論文の PDF ファイルと添付ファイルは同じフォルダに格納されますので、論文の PDF ファイルからリンクを張ることもできます。

添付ファイルは (たとえ一つしかファイルがなかったとしても) ZIP で圧縮して提出してください。

PDF ファイル内の添付ファイルとして含める方法 最近の PDF には、それ自身に添付ファイルを含めることができます。この機能を利用して、論文の PDF ファイルの中に添付ファイルを含める方法です。この場合も、添付ファイル名は著者が自由につけることができますので、論文中でファイル名を示すことができます。さらに、論文の PDF ファイルがコピーされる場合に、添付ファイルも確実にコピーされることになります。

5 ファイルサイズの制限

電子版論文集は CD-ROM で出版する予定です。このため、フルレンクス原稿の PDF ファイルおよびすべての添付ファイルの合計サイズの上限を 5MB とさせていただきます。サイズがそれ以上になる場合は事務局にご相談ください。

参考文献

- [1] 画像太郎：“SSII2016 フルレンクスフォーマット”，SSII2016 予稿集, Vol.1, No.1, pp.1-2 (1981)
- [2] SSII Web サイト <http://ssii.jp/>
- [3] SSII 事務局 info@ssii.jp